

しんろ 進路だより

くぼちゅうがっこう ねん
久保中学校3年

2024.5/7

No.5

こうこうしょうかい 高校紹介 パート①



くぼちゅうがっこうからたくさんの卒業生が通っている松阪市内および近隣の高校の紹介を進路だよりでしていきます。
今回は松阪高校です。先輩たちがたくさん通っている学校の1つです。紹介を通してみなさんの進路選択に役に立てばうれしいです。

まつさかこうこう 松阪高校

松阪高校は、地域から「松高(まつこう)」または「南高(なんこう)」と親しまれ、令和2年(2020年)に創立110周年を迎えた歴史と伝統ある学校です。ほとんどの生徒が大学等に進学し、中でも四年制大学への進学が圧倒的に多い学校です。全日制は理数科と普通科があり、通信制は普通科を設置しています。

2年次から文系・理系のクラス編成を行っており、それぞれのコースで進路に適した科目が選択できます。3年次には、国公立大・私立大等それぞれの進路希望に対応できるよう、科目選択の幅を広げています。全学年にわたり、土曜講座、夏休みや放課後の課題学習などを充実させ、学力の向上を図っています。

◎普通科の特色…ほとんどの生徒が四年制大学、特に国公立大学への進学を希望しています。1年生は先輩を中心に医者、薬剤師、税理士などの様々な職業の方の講義を聞く、2年生は三重大学に出かけていき、学部・学科の説明や学問の面白さを希望学部に分かれて講義を聞くという、「未来設計ガイダンス」と称する松阪高校独自の進路ガイダンスを展開し、それぞれの自己実現が的確に図れるよう進路指導に力を入れています。また、大学教授などを招いて、各専門分野の研究に関する講演会を開催しています。



◎理数科の特色…大学の先にある将来を見据えた勉強をします。数学や理科の学習だけでなく、高校での勉学に強い意欲を持った人が集まり、その意欲を深め、生徒の自己実現を図ります。少人数編成による一人ひとりを大切にしたいきめの細かい指導をし、「暗記型から思考型へ」を大切にします。積極的に難関大学へ進学しようとする人に適した学科です。課外授業、自主学习などでより確かな学力を身につけることができ、講演会、大学の研究室などの見学会や研修旅行、学習合宿を体験できます。また、土曜日の午前中に土曜講座や自主学习を行っています。



◎通信制の特色…松高通信3つの笑顔「いつでも、どこでも、だれでもあなたのペースで学べます」をキャッチフレーズに通信制教育の特性を十分に生かしながら、「自ら学ぶ力」の育成に向けた基礎学力の充実や、生徒が主体的に自らの人生をたくましく切り拓いていくための人間教育を進めています。また、レポートとスクーリングで学びを深めるばかりでなく、遠足や体育祭、生活体験発表大会等の学校行事も多彩に行っています。



◎松高はSSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)

SSHは未来を担う科学技術系人材を育てることをねらいとして文部科学省が実施する事業で令和3年度から第Ⅲ期の指定を受けています。松阪高校では、生徒一人ひとりが、高い志を持ち、さまざまな課題に対して自ら考え挑戦し、未来を切り拓く力や国際舞台で通用する資質、能力を身につけ活躍することを目標としています。具体的には、全生徒を対象に、幅広い分野での探究活動を実施します。1年次では自然科学・社会科学・統計学それぞれの活動を通して課題研究の方法を学び、2・3年次では自らの興味・関心に基づいた課題研究に取り組みます。東海地区や全国での発表会、大学や企業との連携など生徒の可能性を伸ばすSSHならではの取り組みも数多く実施しています。

まつこう

松高のココがイイネ!



松阪高校の教頭先生が以前の進路説明会で話されていたお話がとても印象的でした。それは、国立大学などを受験する人が受ける1月の大学のセンター試験を、すでに進路が決まっている生徒も一緒に受けたという話でした。自分の合格が決まるとつい気持ちが浮かれてしまうところですが、自分自身の大学進学後の学びのために、また受験を控えている人の気持ちを考えて学年のほとんど全員が共通テスト(旧センター試験)に向けて勉強していたということでした。お互いにいい刺激を与え合う生徒の力が松高のすごさだと感じました。